

夏休みも、補聴器や人工内耳をしっかりと使い、管理しよう。

家庭での毎日の聴覚活用が大切です。

最近のデジタル補聴器には、ログ機能がついたものがあり、いつ、どれくらい補聴器を使用したかを記憶してくれるものがあります。

しかし、電池交換の時期までは分かりません。

一日の補聴器活用のスタートは、補聴器をつけ、電池があるかないかを確認することからです。

長い夏休みです。電池を交換した日をチェックしてみ、自分の補聴器には電池がどれくらいもつのか、換える目安を確認してみてくださいはどうか？

夏休みも、家庭で補聴器・人工内耳をしっかりと使っていきましょう。

下のチェック表も利用してみてください。

水の事故・故障のときは…

あやまって水の中に落としたときは、電池を外し、かわいた布で水分をふき取ります。そして、学校または補聴器やさんに点検をお願いしましょう。

故障かどうかのチェックは、「みみちゃん No. 4」でも紹介しています。ホームページ(松聾HPより閲覧可。)

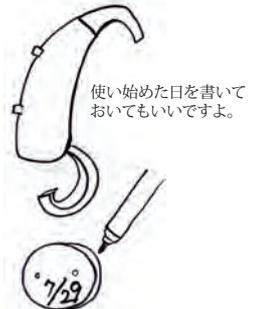
困ったときは、そのままにせず、担任または学校へ御相談ください。



補聴器・人工内耳電池とりかえチェック表

とりかえた日に○をつけましょう。

	7/24	25	26	27	28	29	30	31	8/1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
右																					
左																					
	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	9/1	
右																					
左																					



障害者割引が使える施設がありますよ。手帳を上手に活用しよう。

夏休みに入ります。お出掛けも増え、県外への旅行などの機会も計画されていることでしょう。

身体障害者手帳や療育手帳をお持ちになれば、施設等によっては、障害者割引を利用できることがあります。

松山市のアクアパレット(プール)でも、今年4月より障害者割引が利くようになりました。

ぜひ、お出掛けのときは、事前に問い合わせるなり、手帳を持参し、窓口で尋ねるなり、してみてください。

県内の公共施設等の料金の割引の一例

手帳を持参・提示すると…

■障害者本人と介護者1名 5割引

- 道後温泉入浴料(※松山市民に限る)○松山市立野外活動センター
- アクアパレット など

■障害者本人と介護者1名 無料

- 松山市城山ロープウェイ料金○愛媛県立博物館○愛媛県立美術館
- 愛媛県立総合科学博物館○愛媛県立歴史文化博物館
- 愛媛こどもの城(遊具利用料金)など

- 愛媛県立とべ動物園 ■障害者本人100円に割引(14歳以下は無料)

- 伊予鉄スケート ■障害者本人のみ 100円引き
- 伊予鉄プール・ボウリング ■障害者本人のみ 50円引き
- シネマサンシャイン(映画館) ■障害者本人と介護者1名 1000円

※ この他にも、各市町、県外で割引があります。



夏休み企画①：聴覚障害の描かれたマンガ、こんなにあります！

図書室にもあるので、もう読まれているかもしれませんが、夏休みのちょっとした時間にどうですか？

山本おさむ さんの作品

『どんぐりの家』

全5巻 小学館文庫
全6巻 小学館ビッグコミックスペシャル

『どんぐりの家～それから～』

全1巻 小学館ビッグコミックスペシャル

★聴覚障害と知的障害等を併せ持つ“ろう重複障害児”。「教育の対象外」とされたこどもたちとその家族、教育関係者らの活動に焦点を当てた作品。アニメ化もされた。



『遙かなる甲子園』

全10巻 双葉社
全8巻 小学館文庫



★戸部良也（1987年）原作。実在の北城ろう学校野球部を描いた作品。大澤豊監督・三浦友和主演の映画（1990）にもなっている。

『わが指のオーケストラ』

全4巻 秋田書店
全3巻 秋田文庫



★音楽の道を諦めた青年・高橋潔が選んだ道は音楽のない世界、聾啞学校で教師をすること。手話教育の黎明期を描いた作品。



『コキーク 貝殻』

全1巻 小学館文庫
全1巻 小学館ビッグコミックスペシャル

★隠れた名作。小林薫、風吹ジュン主演で映画にもなった。30年ぶりに再会した男女の話。主人公の男性が難聴の設定。

盲ろう者の 福島智 さんを描いた作品2点

『心の架け橋 ある母子の挑戦』 河合英則 / 作



『われ無医村に生きる』に収録
講談社ドキュメントコミックス

★盲ろう者の福島智さんを描いたマンガです。母による指点字の考案で、世界が一変したことなど、福島さんの生い立ちが描かれた作品。

★沢美さん（後の智さんの妻）が、全盲ろうの先生“ふくちゃん”の生き様に恋をし、結婚する…。



『指先で紡ぐ愛』 森尾理奈 / 作

全1巻 講談社 KC デザート

夏休み企画②：聴覚障害をアツかったマンガ、まだまだあるよ。

読み切りや短編など、聴覚障害をアツかったマンガは数多くあります。ここでは、コミック化された、比較的知られているものを取り上げてみました。

『ケイ先生の通信簿』

全2巻 講談社 mimi

★手話も知らず、ろう学校に赴任した新任教師・圭子。生徒との交流の中で感じた「ろう教育」を描いた作品。



軽部潤子さんの
作品

『君の手がささやいている』

全10巻 講談社 mimi

全5巻 講談社漫画文庫

『新・君の手がささやいている』

全13巻 講談社 kiss

『君の手がささやいている・最終章』

全3巻 講談社 kiss

★聾啞の女性の恋人、妻そして母としての愛一杯の生き方を描く。10年間も連載され、その間5回にわたって菅野美穂、武田真治出演で、テレビドラマ化された。



横谷順子さんの作品

『静かなる夜のほとりで』

①②巻 秋田書店

★聴覚障害を隠しながらの文通が終わる日がやってきた(第①巻)…調理師学校に進み、ケーキ屋さんを目指さず美鈴(第②巻)。

残念ながら③巻以降が、コミック化されていない。



★ストーリー

人工内耳の助けで事務弁護士として働くジーナ。訪れた顧客・カースが、自分のように聴覚障害を持つ息子と意思疎通ができずにいることを知る…。

『あなたの声が聞こえる』

中村地里 / 作

全1巻 宙出版

『きみの声ぼくの指』

全4巻 講談社

★覚障害者の主人公が、高校・大学で若者としての夢に挑戦し、実現していく。聴覚障害者の問題をテーマにかかげた作品。



『プリズムの声』

大野潤子 / 作

全1巻 小学館

★ストーリー

アナウンサー志望の鈴(りん)は、聴覚障害の青年・涼と出会う。筆談でコミュニケーションをとるうちに、彼にひかれていく鈴。しかし、涼の兄は二人の仲に反対する…。

